



# 2026年度 港北区少年野球連盟 指導者講習会

日時 2026年3月29日(日)  
時間 18時30分～20時30分 (開場18時)  
場所 港北公会堂 講堂

## プログラム

1. 佐々木仁美先生 (18:30～)
  - ・グラウンドでの応急処置 (発雷時の対応含む)
  - ・学童野球とレジリエンスの関係性
2. 吉田干城先生 (19:30～)
  - ・児童期の野球肘と港北区の肘検診の結果の考察、予防の為のストレッチ

## 講師プロフィール



佐々木仁美先生

経歴  
 昭和医科大学大学院保健医療学研究科修了  
 昭和医科大学藤が丘病院  
 昭和医科大学藤が丘リハビリテーション病院 看護部 次長  
 昭和医科大学大学院保健医療学研究科 医系基礎・専門・  
 教育分野 医療マネジメント学領域 講師

資格取得  
 アメリカ心臓病協会BLS (一次救命処置) インストラク  
 ター  
 日本看護協会 認定看護管理者  
 日本看護協会 教育委員会 副委員長  
 日本機能評価機構サーベイヤー (病院の医療の質を評価  
 するもの)

研究テーマ  
 次世代管理者育成・せん妄や救護活動  
 上記に関する論文や看護系雑誌などに執筆している。



吉田干城先生

資格  
 柔道整復師・日本スポーツ協会公認アスレティックト  
 レナー

略歴  
 横浜ベースボール整骨院医科学研究所代表、(財)日  
 本オリンピック委員会強化スタッフ(医・科学スタッ  
 フ)競技:軟式野球)、(財)全日本軟式野球連盟医  
 科学委員、桐光学園野球部トレーナー

1985年相模原市出身。桐光学園高校2年生夏に投手と  
 して甲子園、国民体育大会に出場。日本体育大学へ進  
 学するも肘内側側副靭帯を大きく痛め退学。その後、  
 苦い経験を糧に野球人をサポートしたいと強く思い、  
 国家資格取得後2009年8月に「投球障害から投球生  
 涯へ」を理念に掲げ、横浜ベースボール整骨院医科学  
 研究所開業。少年少女野球から還暦古希野球、プロ野  
 球選手と幅広い競技年齢・レベルの選手・チームをサ  
 ポートする。